

あの活気ある知多市を
もう一度、未来の子供達へ

服部ひろしです。

3歳から知多市で育ち、郷土史クラブで地域の歴史を調べ、夏は海浜プールや中央図書館に通っていました。知多市役所で32年、退職後は市議を2年。現場の暮らしも、行政のしくみも、両方を知っています。

いまの知多市は大型事業が目立つ一方で、買い物や移動、福祉の不安が置き去りになっています。私は完全無所属。しがらみに縛られず、まず政策の順番を市民へ取り戻すことにこだわります。

知多市で育ち、知多市を支えてきた私だから、ピンチをチャンスに変えられる。私が子どもの頃に親しんだ、あの活気ある知多市を、もう一度、未来の子どもたちへ受け継いでいきたい。

そのために全力で頑張ります。

「変えるなら」

完全無所属
知多市長候補
服部ひろし

9月28日(日)
知多市長選挙
9月22日(月)～27日(土) 期日前投票

Hattori
Hiroshi



1975年 聖母幼稚園卒業／旭南小学校入学
1981年 南粕谷小学校卒業
1984年 旭南中学校卒業
1987年 知多高等学校卒業
1991年 愛知学院大学卒業／知多市役所入庁
2020年 税務課長就任
2023年4月 知多市議会議員選挙トップ当選



X



instagram



HP

頒布責任者 知多市日長台254 兵倉利明
印刷所 株式会社プリントバック 京都府向日市森本町野田3-1

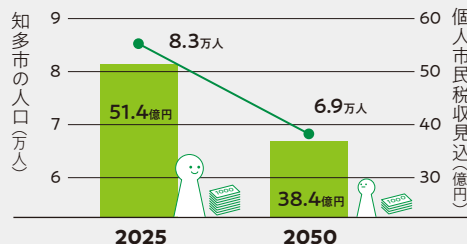
元税務課長
元市役所職員
元市議会議員

証紙

服部ひろしの
目に映る

4つの「黄信号」

1 人口が減っている。 税収が減っていく。

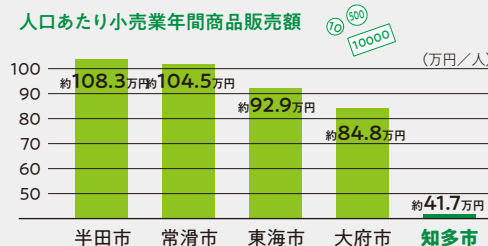


【出典】 国立社会保障・人口問題研究所
「日本の地域別将来推計人口」知多市人口ビジョン

人が減れば、税収も細ります。国のデータによれば、2050年までに人口は約1.4万人減り、個人市民税も大幅に減ります。

今まで通りの行政運営では「当たり前のサービス」が提供できなくなる可能性があります。

2 1人あたり小売額、 知多半島で最少。

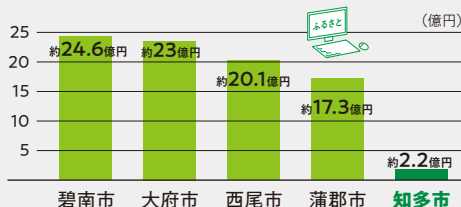


【出典】 経済産業省「経済センサス」、総務省「国勢調査」

小売業の年間商品販売額は、知多半島の5市において圧倒的に低い水準です。身近に買い物先が少なく、日用品が遠いのが現実です。旭地区や東部地区には食品スーパーが不足しています。

3 ふるさと納税、 県内上位と大きな溝。

ふるさと納税寄付受入額(令和6年)

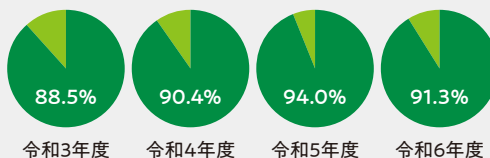


【出典】 日本経済新聞

大府市など県内上位4市が安定的に寄付を集める一方、知多市の受入額は小規模で、市の財源確保に十分寄与していません。受入額では隣接する東浦町にも及んでいません。

4 固定費が約9割。 自由度の低い財政。

経常収支比率



【出典】 知多市決算書

経常収支比率とは、毎年安定して入るお金のうち毎年必ず払うお金が占める割合です。知多市の経常収支を家計に例えると、収入1万円のうち約9,130円が固定費。自由に使えるのは約870円しかありません。

政策の順番を、 しがらみから市民へ。



服部ひろしの約束

1 まずは身を切る。 退職金は成果連動に。

市長の報酬は、ふるさと納税の成果に連動させます。ふるさと納税が任期満了時に2倍未満なら、退職金1,930万円は一切受け取りません。数字を定期的に公表し、増えた財源は子育てと防災へ再投資します。

2 家計直撃に、 今すぐ効く手当から。

- こども1人2万円の食費支援を実施。
- 中学校給食費は無償化。
- 指定ごみ袋・洗車の負担を軽く。実感できる支援にします。まずは「暮らしの足元」を軽くする。順番を変えます。

3 移動の不便と買い物の遠さを解消。

- あいあいバスを増便します。待ち時間を短縮、主要バス停に日除け設置します。
- 狭い生活道路は、危険度で優先順位付けし、順に改良。
- 旭・東部は区画整理を進めてスーパー誘致。移動販売の拡充も並走します。

4 安心の拠点づくりと、 福祉の継続。

- 地域防災コミュニティセンターを各地区に。平時は学習・交流、災害時は電源・水・物資の拠点に。
- 老人福祉センター、東部、岡田福祉会館は存続。リノベーションして多世代が利用できるように。

5 大型事業は 「順番」から見直す。

- 朝倉駅前立体駐車場建設は中止も含め見直し。生活に密着した事業を優先し、大型事業は費用対効果や財政余力、市民意識の観点で再点検します。

まずは100日でこれをやる。

- ふるさと納税「まず2倍」チーム発足、返礼品見直しと事業者募集を開始。
- 生活道路・通学路を一斉点検。危険箇所のリストと優先順位を公開。
- 避難所の非常用電源を総点検し、不足箇所の整備方針を示す。